

第 25 回奈良公園植栽計画検討委員会 議事録

日 時 : 令和 8 年 2 月 9 日 (月) 14 時 00 分～16 時 00 分
場 所 : アクティ奈良 6 階 会議室
出席者 : 委員長 尼崎博正
委 員 木南正美、田代佳子
事務局 奈良県観光局 奈良公園室
関係部局 《地元関係者》春日大社、興福寺、東大寺、奈良国立博物館
《奈良県》観光局 奈良公園事務所
森林環境部 水・大気環境課
地域創造部 文化財課
《奈良市》文化財課

1. 若草山のナンキンハゼ対策について

●令和 7 年度 若草山草地のナンキンハゼ管理方針

- ・麓から駆除の成果が目に見える、分かりやすい手法や、来た人が駆除に参加できる手法も進めてみてはどうか。
- ・草地のナンキンハゼ管理の目標となるススキ原の風景のイメージを、みんなが分かりやすく、伝えやすい形で持つておく必要がある。

●令和 7 年度 若草山ナンキンハゼ対策のための樹林地管理 早期駆除区 実施計画

- ・鬱閉林の形成や育苗においては、原始林としての樹種の他にも、景観も含めてアカマツといった二次林要素も選択肢に含む方がよい。
- ・今回樹林で見つかったアオモジ、ニワウルシについては、本来このエリアに生息していない樹種であるため、除去の対象とする。
- ・分散や残留性などを検討し、安全と見られる薬剤・手法を使用することは前提であるものの、ナンキンハゼの駆除において必要最小限の農薬を使用することはやむを得ない。